

# はねの

170号

## 敬老の日のお祝い



今年度の自治会活動では、多くの行事が中止される中、慶寿のお祝いを福祉文体部を中心に個人宅へ配達することが出来ました。

今年、該当者一〇九名  
(昨年より二十名増加)

古希七十歳 二十一名  
喜寿七十七歳 三十名  
傘寿八十歳 三十六名  
米寿八十八歳 十三名  
卒寿九十歳 九名

に記念品をお渡しすることができました。該当者の皆さんには大変喜んで頂きました。これからも健康で楽しくお過ごしください。

企画 令和三年度  
『秋のクリーン作戦の実施』

本年度の「クリーン作戦」

は、新型コロナウイルス感染症防止の対応により、春から秋に延期されて、十一月七日に実施されました。当該自治会

では、次の場所

第一公園（竹藪側溝付近含）

区民センター

第二公園

中央公園

運動公園

羽根野台東公園

の周辺で実施されました。

各自治会班毎に振り分けられ

て、実施されました。各参加者

は、ホウキや軍手等の清掃機器

を持参して、久しぶりの再会を

楽しみながら、清掃を行って頂

きました。その結果は、ゴミ袋

で三〇〇袋以上の回収が出来ま

した。多くの皆様のご協力を頂

き、各敷地内がきれいになりま

した。本当にありがとうございます

ました。



第2公園



第1公園



中央公園



運動公園



羽根野台東公園



運動公園

## 令和3年度 羽根野台自治会内 サークル活動のご紹介（第2回）

羽根野台の住民のみなさん、当自治会内での「親睦・健康維持し、健康寿命を延ばす」等を目的に、数多くのサークル活動が実施されております。  
各サークルの活動の概要を知ることにより、各自の興味と参加意識の向上をお持ちになっていただければと思います。ご紹介いたします。

項目	定期利用日	利用時刻	内 容	参加費	定 員	お知らせ	問い合わせ先	内容/写真
子供囲碁教室	毎週金曜日 大ホール	17:00～ 18:00.	・生徒は、低学年（3年生2名・1年生2名）で、遊びながら覚える事を基本に日本棋院の教材を利用し説明する。	徴収してない	制限なし	コロナ禍で休んでいるので、子供達の興味が薄れないか心配です。	亀井 格 0297-68-8212	・その後対局指導する。 囲碁は、黒と白の丸い石で、進み方は決まってなく、基盤に石を置くと 手が出て・足も生えて動き出すのです。その石を運転する生徒を指導者が運転の仕方を教えております。
羽根野 ヨガ教室	第2・第4 木曜日 大ホール	13:00～ 16:00	ゆるやかなポーズ無理せず、体調をととのえるようにする	2000 円 ／月	15名 前後		木村由利子 0297-68-7053	
羽根野 ゴルフ会					制限 なし		高橋正典 0297-68-6743	
卓友会	毎週火曜日 文化センター	9:00～12:00	卓球の練習会	600円／ 月		健康維持の為に楽しくをモットーに	利根町文化センター	

羽根野台自治会活動報告  
自治会長 山岡 詔二さん (14班)

ご承知の通り新型コロナ禍の影響を受け十分な自治会活動を行う事が出来ない状況ではありますが、通常の活動の他に今年度取り組んでいる活動の三点に付いて、その進捗状況等を報告します。

一、五十周年記念事業

令和四年度は羽根野台自治会発足五十周年に当たります。その記念事業を実施する為の準備委員会を年度初めに立ち上げ、活動を始めましたがコロナ禍蔓延の為準備委員会は二回の開催のみ、準備委員会の下に設置した記念誌発行及び記念イベント実施の両分科会は一度も開催することが出来ず上期は終わりました。この様な状況の下、来年の五十周年記念事業のあり方を部長会で検討し、又、分科会の委員の方からも「下期についてもこのコロナ禍はすぐにも終息するとは思えず、かりに終息したとしても下期からの準備不足は否めず、記念事業の開催は無理であろう」との意見もあり、私の独断ではありましたが【下期の準備委員会(含分科会)は全て中止する】旨を委員各位にお知らせしました。

又十月度の役員会には『来年の五十周年記念事業は中止とし、周年記念事業のあり方は改めて検討する』旨の議案を提案し了承されました。

二、団地内の住所表示板の設置

回覧でご案内の通り、羽根野台の電柱に【住所表示板の設置】を進めております。この事についての経緯は回覧で触れておりますので省略させて頂きます。今の所、設置箇所は、団地の各ブロックのコーナーとその中間点を考えておりますが具体的場所は現場検証して決めたいと考えております。町役場では来年度には設置することに進めており、自治会としては概略約百四十箇所伝えております。(概算要求の関係から概略数だけでも知らせてほしいとの事から) 設置場所につきましては一月頃にお示しする予定でおります。

三、資源ごみ回収箱の取扱い

この事につきましては「はねの百六十九号」で町長宛の手紙とその回答を掲載致しましたが、役場よりアンケート調査が各区長宛にありました。

- ① ビン回収 月一回、ビン以外回収 月二回(コンテナ、ネット、袋は業者が設置、地区の住民の設置負担がなくなる)

② 今まで通りビン、ビン以外の回収それぞれ月二回(地区住民のが持ち回りでコンテナ等設置)

③ その他

回答は、当然①と答えました。十一月初旬に役場担当の方にその後の状況を聞いた所「今のところアンケート回答は約半分、回答は十一月末が締め切りですので・・・」云々。その後少しお話をしたのですが、令和四年度の上期からの実施は無理かもしれない感触でしたが、杞憂であれば良いのですが何れに致しましても令和四年度中には実施されるものと思えます。

会員の動向(十月末現在)

入会・訃報 今期無し

退会

江熊 正紀様 30班

集記  
編後

利根町に引越してきて三〇余年になります。子供たちもこの自然豊かな羽根野台で育ちました学び、そして、巣立つて行きました。班長になるのも三回目となり、班内の人達とも打ち解けて話ができ、改めて班長としての自覚を強く致しましたが、地域の少子・高齢化を目の当たりにして、今この地域でも共通した問題ですが、今後、羽根野台においても大きな課題になると感じました。感染者の数は徐々に減少してきたとはいえ、暫くは新型コロナウイルスと付き合っていくことになると思います。みんなでお断せず感染しない、させない羽根野台にしたいものです。猿樂

会員数 639世帯  
(令和3年10月末日現在)  
発行 羽根野台自治会  
責任者 山岡 詔二  
編集 自治会広報部